

2025年9月20日(土)
11:30~17:00

第3回日本臨床気道クリアランス研究会

気道クリアランス機器の発展と展望

現地参加・
オンライン参加併用の
ハイブリッド開催

講演

①人工呼吸管理中の気道クリアランス

Rich Branson MSc RPT FAARC FCCM

(日本臨床クリアランス研究会国際顧問, Respiratory Care Editor-in-Chief
Professor, Department of Surgery, Division of Trauma & Critical Care
University of Cincinnati)

通訳：宮川 哲夫（高知リハビリテーション専門職大学 学長）

②神経筋疾患における機械的咳介助機器

Dr Michelle Chatwin PhD, PT

通訳：宮川 哲夫（高知リハビリテーション専門職大学 学長）

③機械的咳介助機と上気道の評価

Dr Tiina Maarit Andersen PhD, PT

通訳：宮川 哲夫（高知リハビリテーション専門職大学 学長）

他調整中



HPよりお申込みください
参加費¥3,000

学会事務局

高知リハビリテーション専門職大学

〒781-1102

高知県土佐市高岡町乙1139-3

088-850-2311

j.s.f.clinical.airway.clearance@
gmail.com

BREATHE